

指導医より

鈴木 崇之（内科部長 循環器）

当院の初期臨床研修は、総合運動施設（スポーツコア）、新高岡駅、大きな商業施設（イオン）の目の前という格別な環境のもと、のびのびと楽しく充実した研修医生活を送れます。

ローテーションするそれぞれの科で経験豊富な医師が直接指導にあたり、多くの症例や手技を経験できます。

また、当院には回復期リハビリテーション病棟もあり、多職種（看護師、薬剤師、リハビリ、MSW）との関わりが密接です。患者さんを多方面から支援する経験ができます。さらに、済生会グループ間の短期研修で全く異なった環境での医療も経験できます。

初期研修期間は医師としての基礎を構築する大切な時期です。知識、技術の習得は当然のことながら医師としての適切な立ち位置を早い時期から自覚し、患者さんだけでなく他職種と良好な関係を築ける能力を備えてもらうことを念頭に指導にあたっています。

初期研修は多くの職種とかかわり、様々な分野で多くの経験ができる最初で最後の機会です。後悔することのないよう十分吟味して研修病院を検討することが必要です。